

2016年度事業報告書

(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

公益社団法人 企業市民協議会

1. 事業活動の概況

(1) 国際貢献事業に関する参加協力（定款第4条第1項第1号関係）

① プロジェクト選考委員会の開催（2016年7月1日／2017年3月28日）

理事会より諮問のあった国際貢献事業候補案件を審査し、新たに「日米文化会館（JACCC）アラタニ・シアター整備拡張事業ならびに料理文化センター（Culinary Cultural Center）開設事業」、「日米協会100周年記念基金プロジェクト」、「ラオ・フレンズ小児病院における医療教育事業」、「カンボジアにおける教育支援」ならびに「日本・チリ修好120周年記念事業」の5件をCBCC国際貢献事業として選定するとともに、「パリ日本文化会館における国際文化交流および日本語普及事業支援プロジェクト」の継続を承認した。

② 認定プロジェクトの推進状況

上記プロジェクトおよび1989～2015年度に認定した国際貢献事業計146件の内、以下9件に対する寄附金送金を実施した。

- ・カンボジアにおける孤児院建設プロジェクト
- ・コロンビア大学ビジネススクール日本経済経営研究所「世界的視野から見る日本の経済と金融システム」
- ・パリ日本文化会館における国際文化交流および日本語普及事業支援プロジェクト
- ・サンフランシスコ近代美術館（SFMOMA）拡張キャンペーン
- ・パリ・アメリカン・ホスピタル（AHP）「2020年に向けた戦略プラン」実現のための募金
- ・さくら女子中学校プロジェクト
- ・日米文化会館（JACCC）アラタニ・シアター整備拡張事業ならびに料理文化センター（Culinary Cultural Center）開設事業
- ・日米協会100周年記念基金プロジェクト
- ・カンボジアにおける教育支援

(2) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する情報の収集提供（定款第4条第1項第2号関係）

海外事業活動関連問題の周知を図るため、以下の機関誌等を会員および内外の関係者に配付した。また、1998年度より開設しているCBCCウェブサイト（日英両文）上にてCBCCの活動を紹介している。

- ① 機関誌「Stakeholders（ステークホルダーズ）／CBCC ニュース」第 86 号
（2017 年 3 月発行）

特集： 持続可能な開発目標（SDGs）と企業の対応

- ② CSR 情報誌「CSR ニュース」（第 135～140 号）

CBCC が主催した会合等の概要記事や、米国の企業会員組織 "Business for Social Responsibility (BSR)" のニュースレター "BSR Insight" からの抜粋記事の翻訳版、インターネット上で CSR レポートのディレクトリー・サービスを提供する CorporateRegister.com 社の "ReportAlert" において配信された主要企業の CSR レポートに関するプレスリリースの翻訳版を掲載した情報誌「CSR ニュース」を制作、配信した。

(3) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関するシンポジウム、セミナー、懇談会等の開催（定款第 4 条第 1 項第 3 号関係）

- ① シンポジウム、セミナーの開催

開催日	会 合 名	講師・来賓
9 月 7 日	CBCC／BSR セミナー －SDGs をどう事業戦略につなげるか－	アーロン・クレマー BSR プレジデント兼 CEO
2 月 24 日	CBCC／BSR セミナー －サプライチェーンマネジメントにおける最新動向－	マイケル・ローワー BSR アソシエイト・ディレクター

- ② 懇談会等の開催

(イ) SDGs に対する理解促進のための会合

開催日	会 合 名	講師・来賓
5 月 30 日	SDGs（持続可能な開発目標）と企業に期待される役割に関する懇談会	永澤 浩之 外務省 国際協力局地球規模課題総括課 企画官
6 月 3 日	持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けたアジア開発銀行（ADB）とのパートナーシップの可能性に関する懇談会	アジア開発銀行（ADB） 金井 達也 協調融資部シニアアドバイザー ブラジェシュ・パンス 教育部門テクニカルアドバイザー スーザン・ロス 医療・保健部門シニアスペシャリスト

開催日	会 合 名	講師・来賓
7月15日	SDGs (持続可能な開発目標) に関するWBCSDの活動と企業への期待に関する懇談会	フィリップ・ベグリオ WBCSD グローバルネットワーク & ソーシャルインパクト部門マネージングディレクター
10月17日	SDGs (持続可能な開発目標) に関するユニセフの活動と企業とのパートナーシップに関する懇談会	(公財) 日本ユニセフ協会 遠藤 剛 事務局長 海老原隆一 団体・企業事業部部長 浦上 綾子 氏

(ロ) その他

開催日	会 合 名	テーマ・内容
	講師・来賓	
4月12日	英国現代奴隷法の概要と同法への対応に関する懇談会	英国現代奴隷法の概要や日本企業への影響、同法への対応をめぐる企業やNGO等の動向
	下田屋 毅 サステイナビジョン代表取締役	
10月13日	欧州のCSR政策をめぐる動向に関する懇談会	欧州のCSR政策に関する動向(ESG投資関連も含む)や各ステークホルダーの動向等
	佐久間 京子 アヴィザ・パートナーズ 貿易・サステナビリティ担当ディレクター	
11月29日	国連財団幹部との昼食懇談会 (経団連との共催)	SDGs (持続可能な開発目標) の意義や、国連財団・日本企業の取り組み
	国連財団 小和田 恆 理事 (国際司法裁判所 (ICJ) 判事) キャシー・カルビン 総裁兼最高経営責任者 スーザン・マイヤーズ 上級副総裁 シャミール・シャヒ 事務局長 他	
3月2日	サプライチェーンにおける人権に関する懇談会	倫理的な取引および英国現代奴隷法をめぐる最新動向
	ピーター・マカリスト Ethical Trading Initiative (ETI) エグゼクティブ・ディレクター	

開催日	会 合 名	テーマ・内容
	講師・来賓	
3月3日	ビジネスと人権をめぐる動向に関する懇談会	国連ビジネスと人権に関する指導原則の実施に向けて
	ダンテ・ペシエ ビジネスと人権に関する国連ワーキンググループ議長	

③ CBCC 企画部会の開催

CBCC の中長期的な活動のあり方について検討するため、5回(7月29日、9月5日、12月13日、1月24日、3月7日)にわたり企画部会を開催し、報告書「CBCC の今後のあるべき姿と具体的な活動について」をとりまとめた。

(4) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する調査研究 (定款第4条第1項第4号関係)

① CBCC 訪欧 CSR 対話ミッションの派遣

(11月6日～13日、於 ブリュッセル、パリ、ロンドン)

ブリュッセル、パリ、ロンドンの3都市を訪問し、欧州委員会ならびに国際機関、現地団体・企業、NGO や投資家団体等との対話を通じて、欧州における CSR をめぐる最新情報の収集、欧州の CSR 関係者とのネットワークの強化を図るとともに、わが国の CSR に対する考え方および取り組みに対する理解の促進に努めた。

また、ミッション派遣に先立ち結団式(10月28日)を開催し、駐日欧州連合代表部のゲルゲイ・シュヨク一等書記官より、「欧州における CSR 政策の動向」についてをテーマに説明を受けた。

<主な訪問・懇談先>

- ・ブリュッセル：欧州委員会貿易総局、成長総局、CSR ヨーロッパ、在欧日系ビジネス協議会(JBCE)、European Coalition for Corporate Justice(ECCJ)、Global Reporting Initiative(GRI)
- ・パリ：サノフィ、OECD、フランス公務員退職年金補完基金(ERAFP)、MEDEF
- ・ロンドン：「持続可能なロンドン2012委員会」元議長、Business and Human Rights Resource Centre(ビジネス・人権資料センター)、マークス・アンド・スペンサー、FTSE Russell

② 「CSR 実態調査」の実施

わが国における CSR の実態を把握するとともに、その結果を国内外に広

く発信して理解を促進するため、CBCC および経団連会員企業を対象に、1月末から約1ヵ月間、「CSR 実態調査」を実施した。

(5) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する内外関係機関等との交流（定款第4条第1項第6号関係）

① BSR との協力

米国の企業会員組織 Business for Social Responsibility (BSR) とアグリーメントを締結し、セミナーの開催等に関し協力を得ているほか、ニュースレター (BSR Insight) 等を通じて CSR に関する情報提供を受けている。

② WTO 経済導刊との協力

2008年より毎年、WTO 経済導刊が主催する「Golden Bee 国際 CSR フォーラム」を後援するとともに、スピーカーを派遣している。

※WTO 経済導刊

2002年に創設された中国商務部が主幹する月刊経済紙。2001年のWTO加盟後、中国国内でWTOの規制やルールに対する関心が高まったことを受けて、世界経済が中国経済へ与える影響や世界経済の動向などを国内で広めることを目的としている。

③ CSR Asia との協力

香港に本部を置く CSR Asia との間で、相互に情報提供等を行っている。

2. 総会・理事会

(1) 総 会

① 第9回総会（2016年度定時総会）（2016年6月21日）

二宮会長が議長となり、会員69名の出席（委任状出席を含む）を得て開催され、以下議案について、いずれも満場一致で可決・承認された。

第1号議案：2015年度事業報告案および財務諸表案の承認を求める件

第2号議案：役員改選の件

また、定松栄一 国際協力 NGO センター (JANIC) 事務局長（当時）より「企業と NGO の連携の可能性と事例～SDGs への取り組みを踏まえて～」と題する講演があった。

(2) 理事会

① 第20回理事会（2016年5月16日）

二宮会長が議長となり、5名の理事出席を得て開催され、以下議案について、いずれも満場一致で可決・承認された。

第1号議案：2015年度事業報告案の承認を求める件

第2号議案：2015年度財務諸表案の承認を求める件

第3号議案：2016年度定時総会招集の件

② 第21回理事会（2016年6月21日）

二宮会長が議長となり、9名の理事出席を得て開催され、以下議案について、いずれも満場一致で可決・承認された。

第1号議案：会長・副会長・専務理事・常務理事選任の件

第2号議案：CBCC国際貢献事業候補案件のプロジェクト選考委員会への諮問の件

③ 第22回理事会（2017年3月27日）

二宮会長が議長となり、6名の理事出席を得て開催され、以下議案について、いずれも満場一致で可決・承認された。

第1号議案：2017年度事業計画案承認の件

第2号議案：2017年度収支予算案承認の件

第3号議案：CBCC国際貢献事業候補案件のプロジェクト選考委員会への諮問の件

以 上